

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

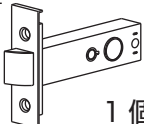
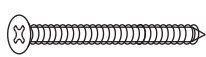
部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

同梱されているもの

錠ケース	取付ねじ	交換要領書
HH-J-0762  1 個	 錠ケース取り付け用：2 本	 1 枚

※部品が全てそろっていることを確認してください。

作業のために準備していただくもの

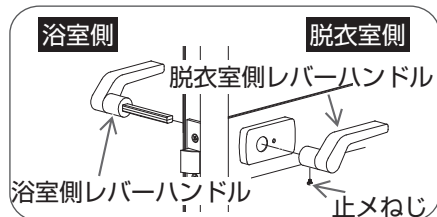
プラスドライバー
  1 本

部品の取りはずし方

お願い

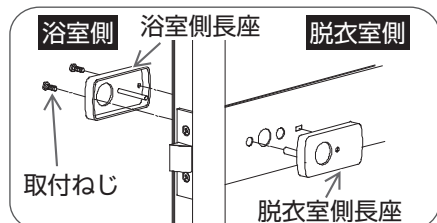
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

1 レバーハンドルの取りはずし



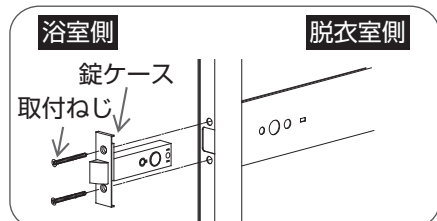
脱衣室側よりプラスドライバーで脱衣室側レバーハンドルの止メねじをはずし、脱衣室側および浴室側レバーハンドルをはずす。
※脱衣室側レバーハンドルをはずすと、浴室側レバーハンドルがはずれます。落下にご注意ください。
※取りはずした脱衣室側レバーハンドルや浴室側レバーハンドルおよび止メねじは取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

2 長座の取りはずし



浴室側よりプラスドライバーで浴室側長座の取付ねじをはずし、浴室側および脱衣室側長座をはずす。
※取付ねじをはずすと、脱衣室側長座がはずれます。落下にご注意ください。
※取りはずした脱衣室側長座や浴室側長座および取付ねじは取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

3 錠ケースの取りはずし



プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし、錠ケースをはずす。

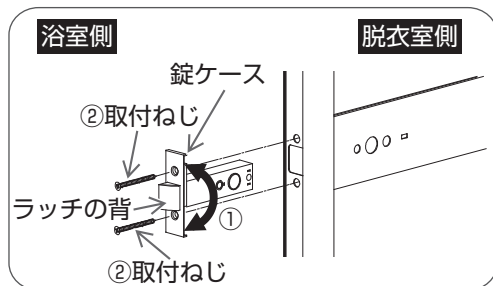
※部品の取り付け方は2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

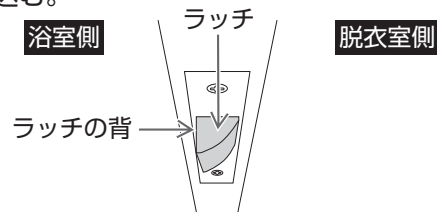
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)だけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

1 錠ケースの取り付け



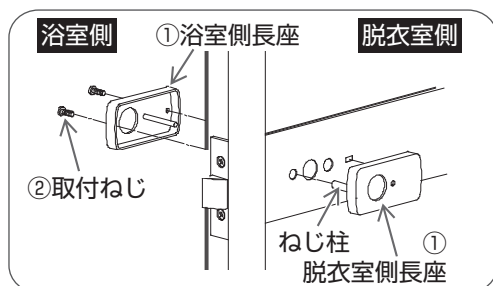
- ①ラッチの背(フラットの面)が浴室側に向くように錠ケースを取付穴に差し込む。



※上から見た図

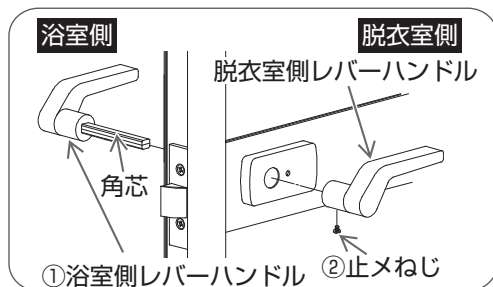
- ②プラスドライバーで取付ねじをしめる。

2 長座の取り付け



- ①脱衣室側より脱衣室側長座(ねじ柱付)、浴室側より浴室側長座を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじを仮止めする。
- ②浴室側より浴室側ハンドル(角芯付)を長座の取付穴に差し込み、脱衣室側より脱衣室側ハンドルを浴室側ハンドルの角芯に合わせて仮に差し込み数回作動させ、動きの良いところでハンドルを抜き、プラスドライバーで長座の取付ねじをしめる。

3 ハンドルの取り付け



- ①浴室側より浴室側レバーハンドル(角芯付)を長座の取付穴に差し込む。
- ②脱衣室側より脱衣室側レバーハンドルを浴室側ハンドルの角芯に合わせて差し込み、プラスドライバーで止メねじをしめる。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ハンドルを動かしてドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④ボタンを操作して、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1ページをご覧ください。